

## 戸塚 哲夫 議員

### 治水対策の推進を

**問** 鳥羽野排水路流域の治水対策は。

**答** 平成24年度に、排水路護岸の天端かさ上げなどの工事を実施した。しかし、全国各地で計画を超えた局地的な豪雨が多発しているため、今後は排水施設の整備や、雨水貯留などの流域対策に加え、ハザードマップなどの防災情報の周知や、避難情報の適切な伝達などソフト対策も併せて検討していきたい。

**問** この流域において「田んぼダム」に取り組む考えは。

**答** 「田んぼダム」は、洪水被害を軽減する雨水流出抑制対策として、近年多くの自治体で取り組まれている。鳥羽野排水路流域についても効率的な実施手法の研究も含め、地域の皆様と検討していきたい。



小規模多機能型居宅介護施設「ひなた」

### 高齢者対策の充実を

**問** 旧JA浅羽西支店を「小規模多機能型居宅介護施設」として活用できないか。

**答** 現在、整備されていない市北部及び中部地域への整備を優先していきたい。実際に施設を整備する場合には、設置場所や規模などは事業主体の意向も考慮する必要がある。市としては、改めて関係者の意向を確認していきたい。

## 寺田 守 議員

### 袋井宿開設四〇〇年

#### 記念事業の取り組みは

**問** 記念事業の開催も2年後に迫った。市民実行委員会も結成されたが、市はどのようなことを期待しているか。

**答** 今回の記念事業は「まちづくり」の節目とし新たな地域資源の発掘・創造、次世代への継承と考えている。次年度からのイベントに間に合うよう記念事業のアイデアを予算化していきたい。

**問** メモリアル施設の検討・整備が計画に盛り込まれているが、どこまで進んでいるか。

**答** 整備箇所は宿場内の街道沿いで静橋北交差点付近を考えている。施設は袋井宿の街道景観にふさわしくランドマークにもなるものとした。地元や実行委員会の皆様と共に本年度中を目処に検討していきたい。



メモリアル施設を整備予定の静橋北側付近

### 庁内のノー残業デーの

#### 取り組みはどうか

**問** 仕事と生活の調和、効率と経費削減の観点から、毎週水・金曜日は残業を控えることとされているが実態はどうか。

**答** 取り組んでいるが完全実施には至っていない。今後更に職員一人ひとりが仕事の進め方を見直すとともに、ノー残業デーの始業前、所属長へのメール配信で、より徹底を図りたい。